

## 感染制御 細菌検査+ICT (感染対策チーム)+AST (抗菌薬適正使用支援チーム)

### 【研修目標】

#### 一般目標 GIO :

将来の専門分野に関わらず、感染症診療が適切に行える医師になるために、微生物検査の適切な利用、感染対策の基本的事項、抗菌薬使用の原則について理解を深め、実践できる能力と診療態度を身につける。

#### 行動目標 SBOs :

- 1) 感染対策に留意し正確に無菌操作ができる。(技能)
- 2) 培養検体の正しい採取と取り扱い(保存・提出方法)が説明できる。(解釈)
- 3) 培養目的を明確にした依頼ができる。(態度)
- 4) 培養提出検体の評価ができる。(解釈)
- 5) Gram染色を正確に実施し、起炎菌を推定できる。(知識・技能)
- 6) 血液培養陽性検体の検体処理から結果報告までを的確に行うことができる。(技能)
- 7) 菌の同定方法の概要を述べるができる。(知識)
- 8) 薬剤感受性試験の結果を解釈できる。(解釈)
- 9) 薬剤耐性菌の種類、判定する薬剤名、治療薬を述べるができる。(知識)
- 10) 迅速検査項目(POCT: Point of care testing)の実施・判定ができる。(知識・技能)
- 11) 標準予防策・経路別感染予防策について理解し実践できる。(知識・技能・態度)
- 12) 感染症診療の原則・抗菌薬適正使用の概念を理解する。(知識・態度)
- 13) 感染対策チーム・抗菌薬適正使用チームの役割と意義について理解する。(知識・態度)

### 【研修方略】

研修期間 : 2年次選択1週間(希望者は1年次の選択期間でもローテ可)

#### 研修内容 :

- 1) 細菌検査室の備品の使用方法・検体の取り扱い・感染対策の説明を受ける。
- 2) Gram染色の塗沫標本作製から染色まで正確に行えるよう繰り返し実習し、担当検査技師に評価・指導を受ける。
- 3) 顕微鏡の操作を正確に行うことができるよう練習する。
- 4) 鏡検を行い、検査材料・Gram染色所見・臨床所見より起炎菌を推定し、担当検査技師に報告し指導を受ける。
- 5) 血液培養陽性検体の鏡検結果と推定菌について主治医に報告する(報告前には、必ず担当検査技師に確認すること)
- 6) 臨床検体の無菌的な培地への塗布を訓練する。釣菌から確認培地への接種を行い、菌名

同定を行う。結果は担当検査技師と確認する。

- 7) 薬剤感受性測定結果をもとに、体内移行性・臨床状況を考慮し、適切な治療薬を選択する考え方を学ぶ（講義及び自己学習）。
- 8) 迅速検査（インフルエンザ・溶連菌・CDI など）を施行し、結果を判定する。
- 9) AST 担当医師・薬剤師による血液培養陽性例カルテラウンドに参加し指導を受ける。
- 10) 感染症診療・抗菌薬についての基本知識のテストを受講し、合格する。
- 11) ICT の病棟ラウンド・ICT ミーティングに参加する。
- 12) 感染管理認定看護師（CNIC）の業務について説明を受け、協力できる部分を担当する。
- 13) 研修終了時にショートプレゼンテーション（それまでに経験した、細菌検査結果に応じて抗菌薬を選択して治療した症例の振り返り：最低 2 例）を行う。

週間スケジュール：（状況により曜日ごとの研修内容は適宜変更あり）

月	火	水	木	金
AM オリエンテーション ・ Gram 染色 (おもに血培検体)	AM ・ Gram 染色 ・ 血培陽性処理 ・ 同定の説明	AM ・ 血培陽性処理 ・ 同定実習 ・ 感受性説明 ・ 迅速検査	AM ・ 血培陽性処理 ・ 同定結果報告 ・ 便培養説明 ・ 感受性の解釈	AM ・ 血培陽性処理 ・ 便検査の実習 ・ 補足実習日
PM 血培ラウンド AST 抗菌薬小テスト	PM ICT ラウンド ICT meeting	PM 血培ラウンド AST 抗菌薬小テスト	PM ICN 同行研修	PM まとめ 症例プレゼン

※当直明けや ER 当番はそちらを優先してください。ただし細菌検査の一連の流れを学ぶために連続して 3 日間は研修できるようにスケジュール調整することをお勧めします。

### 【研修評価】

SBOs	領域	目的	方法	測定者	時期
1	技能	形成的	実地試験	細菌検査技師	ローテート中
2	解釈	形成的	口頭試験	細菌検査技師	適宜
3	態度	形成的	観察記録	細菌検査技師・ICD	適宜
4	解釈	形成的	実地試験	細菌検査技師	適宜
5	知識/技能	形成的	実地試験	細菌検査技師・ICD	適宜
6	技能	形成的	口頭試験	細菌検査技師・ICD	適宜
7	知識	形成的	観察記録	細菌検査技師	ローテート中
8	解釈	形成的	実地試験	細菌検査技師	ローテート中
9	知識	形成的	口頭試験	細菌検査技師	適宜
10	知識/態度	形成的	口頭試験	細菌検査技師	適宜
11	知識/技能/態度	形成的	口頭試験	ICD/ICN	ローテート中
12	知識/態度	形成的	筆記試験	ICD/PIC	ローテート中
13	知識/態度	形成的	口頭試験	ICD/PIC/ICN	ローテート中

**【指導者・評価者】**

感染制御部・細菌検査に関わる下記スタッフが指導・評価を担当する。

感染制御認定臨床微生物検査技師 (ICMT)・細菌検査担当技師

感染制御認定薬剤師 (PIC)・抗菌化学療法認定薬剤師 (IDCP)

感染制御認定看護師 (ICN/CNIC)

感染制御部医師・インフェクションコントロールドクター (ICD)

2021年(令和3年)2月 作成版